

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日

上場会社名 株式会社Q L Sホールディングス 上場取引所 名
コード番号 7075 URL https://www.qlshd.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 雨田 武史
問合せ先責任者 (役職名) 取締役C F O管理本部長 (氏名) 豊田 尚孝 TEL 06(6575)9845
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	5,980	18.8	251	20.2	250	20.5	159	14.6
2023年3月期第3四半期	5,034	-	209	-	207	-	139	-

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 159百万円(14.6%) 2023年3月期第3四半期 139百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	74.09	69.55
2023年3月期第3四半期	69.06	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,892		1,047		26.9	
2023年3月期	3,768		768		20.4	

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 1,047百万円 2023年3月期 768百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,649	10.5	346	2.1	327	△4.0	240	4.9	111.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）株式会社和み
（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記」（4）四半期連結財務諸表に関する注
記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	2,214,560株	2023年3月期	2,014,560株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	－株	2023年3月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	2,152,015株	2023年3月期3Q	2,014,560株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウクライナ情勢等に起因したエネルギーや原材料価格の高騰や金融市場の変動等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、保育事業においては天下茶屋保育園の運営が始まったこと等により、売上高は3,776,354千円（前年同四半期比7.7%増）となり、セグメント利益は682,363千円（前年同四半期比14.5%増）となりました。

介護福祉事業においては、訪問介護を行うなないろケアセンター白金の運営が始まり、既存の居宅介護支援や訪問介護、放課後等デイサービスが堅調に推移したものの、2023年8月に株式取得により子会社化した株式会社和みの新体制構築に係る費用、また、同11月に事業譲受した沖縄県の障がい者グループホーム事業に係る賃貸借契約の切り替えといった初期費用等の一時的な増加により、売上高は988,749千円（前年同四半期比34.1%増）となり、セグメント損失は8,578千円（前年同四半期は16,042千円のセグメント利益）となりました。

人材派遣事業においては、主力である大手自動車メーカーへの派遣業務が新型コロナウイルスの影響による低迷から抜け出し、売上高は951,800千円（前年同四半期比63.2%増）となり、セグメント利益は94,040千円（前年同四半期比784.7%増）となりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は5,980,516千円（前年同四半期比18.8%増）、営業利益は251,545千円（前年同四半期比20.2%増）、経常利益は250,344千円（前年同四半期比20.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は159,438千円（前年同四半期比14.6%増）となり、全て第3四半期の計画を上回る結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ123,304千円増加し、3,892,010千円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べ161,832千円増加し、2,337,795千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加69,821千円によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ38,527千円減少し、1,554,214千円となりました。これは主に、繰延消費税額等の減少53,621千円によるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ155,734千円減少し、2,844,186千円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ164,586千円増加し、1,603,776千円となりました。これは主に、未払金の増加146,755千円によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ320,321千円減少し、1,240,409千円となりました。これは主に、長期借入金の減少287,601千円によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ279,038千円増加し、1,047,824千円となりました。これは主に、新株発行に伴う資本金及び資本剰余金の増加119,600千円、並びに親会社株主に帰属する四半期純利益159,438千円の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては、2023年6月26日公表の予想数値に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,226,491	1,296,313
受取手形	671	984
売掛金	852,536	913,476
貯蔵品	1,170	1,170
未収入金	4,716	948
関係会社貸付金	—	20,000
その他	90,377	104,902
流動資産合計	2,175,963	2,337,795
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	763,147	774,211
減価償却累計額	△305,073	△338,960
建物及び構築物 (純額)	458,074	435,251
車両運搬具	7,404	11,793
減価償却累計額	△5,793	△8,834
車両運搬具 (純額)	1,611	2,958
工具、器具及び備品	18,456	31,862
減価償却累計額	△12,123	△17,258
工具、器具及び備品 (純額)	6,332	14,604
土地	464,383	464,383
有形固定資産合計	930,402	917,197
無形固定資産		
のれん	9,859	19,084
ソフトウェア	4,663	4,045
その他	254	332
無形固定資産合計	14,777	23,463
投資その他の資産		
関係会社株式	—	10,000
繰延税金資産	229,916	215,621
繰延消費税額等	196,772	143,150
その他	220,873	244,782
投資その他の資産合計	647,563	613,554
固定資産合計	1,592,742	1,554,214
資産合計	3,768,706	3,892,010

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,007	21,749
1年内償還予定の社債	90,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	562,890	524,305
未払金	384,380	531,135
未払法人税等	43,693	50,092
賞与引当金	173,295	187,946
その他	161,923	208,546
流動負債合計	1,439,189	1,603,776
固定負債		
社債	60,000	25,000
長期借入金	1,438,551	1,150,950
退職給付に係る負債	21,867	25,639
その他	40,312	38,820
固定負債合計	1,560,730	1,240,409
負債合計	2,999,920	2,844,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	89,800
資本剰余金	234,066	293,866
利益剰余金	504,584	664,022
株主資本合計	768,651	1,047,689
新株予約権	134	134
純資産合計	768,786	1,047,824
負債純資産合計	3,768,706	3,892,010

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	5,034,993	5,980,516
売上原価	4,256,352	5,047,950
売上総利益	778,641	932,566
販売費及び一般管理費	569,327	681,020
営業利益	209,313	251,545
営業外収益		
受取利息	43	43
受取配当金	11	6
補助金収入	31,481	8,596
その他	5,408	4,223
営業外収益合計	36,944	12,869
営業外費用		
支払利息	18,089	13,355
支払手数料	1,206	174
開園前費用	17,961	—
その他	1,226	540
営業外費用合計	38,484	14,070
経常利益	207,774	250,344
特別利益		
整備補助金収入	194,156	—
特別利益合計	194,156	—
特別損失		
固定資産圧縮損	189,476	—
固定資産除却損	124	—
特別損失合計	189,600	—
税金等調整前四半期純利益	212,330	250,344
法人税、住民税及び事業税	61,279	76,610
法人税等調整額	11,927	14,295
法人税等合計	73,206	90,906
四半期純利益	139,123	159,438
親会社株主に帰属する四半期純利益	139,123	159,438

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	139,123	159,438
四半期包括利益	139,123	159,438
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	139,123	159,438
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第2四半期連結会計期間において、株式取得を行ったため、株式会社和みを連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	保育事業	介護福祉 事業	人材派遣 事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	3,505,854	737,207	583,208	4,826,271	208,722	5,034,993	—	5,034,993
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上 高	3,505,854	737,207	583,208	4,826,271	208,722	5,034,993	—	5,034,993
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	2,698	2,698	—	2,698	△2,698	—
計	3,505,854	737,207	585,907	4,828,969	208,722	5,037,691	△2,698	5,034,993
セグメント利益	595,719	16,042	10,629	622,391	4,228	626,620	△417,306	209,313

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、モバイル事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△417,306千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△417,306千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	保育事業	介護福祉 事業	人材派遣 事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	3,776,354	988,749	951,800	5,716,904	263,611	5,980,516	—	5,980,516
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上 高	3,776,354	988,749	951,800	5,716,904	263,611	5,980,516	—	5,980,516
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	3,776,354	988,749	951,800	5,716,904	263,611	5,980,516	—	5,980,516
セグメント利益又は 損失 (△)	682,363	△8,578	94,040	767,825	7,722	775,548	△524,003	251,545

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、モバイル事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△524,003千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△524,003千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第2四半期連結会計期間において、株式会社和みを子会社化したことに伴い、介護福祉事業セグメントにおいてのれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は13,365千円であります。